

◆ニックネーム・グループ名（人数）

Hnn （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

「もったいない」を減らそう

活動の動機

料理をする時にいつも捨てている部分をもったいないと感じ、減らしたいなと思い、また、SDGsの環境部分にもつながると思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月2日から令和3年8月7日まで

ゴール

2 15

解決したい地域の課題

ゴミ出しの場所を広くして、ゴミ出ししやすいようにし、ゴミでも綺麗に見えるようにしたい。線路際に生えている雑草をいつも綺麗な状態にしたい。

目指す将来の姿

食品ロスを減らして、もったいないが無くなるようにしたい。また、環境を良くして、過ごしやすい世界にしたい。飢餓の人々を無くし、世界中の人々がご飯をしっかりと食べて、健康であれるようにしたい。SDGsがしっかりと達成された世界にしたい。

活動の内容

2日間の昼・夜ご飯で実施。もったいない部分を減らせる料理を作る。1日目はお好み焼きとドライカレーと卵スープ。2日目は焼きうどん、野菜炒めとポトフを作った。計5種類の「もったいない」を減らすことができた。料理も簡単にできるので、長続きできると思った。また、一石二鳥だと感じた。飢餓で苦しんでいる人々に比べて、私たちは毎日ご飯が食べられる幸せな環境にいると改めてわかった。食べ物のありがたさを感じれた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

まーちゃんひーちゃん（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 生ゴミと飢餓のない世界へ

活動の動機

テレビで残食が多いことが問題だと話題に上がっているのを見たことがあります。生ゴミに捨ててしまっているものの中には食べれるのに捨ててしまっているのもあると考え、実践したいと思いました。

取組・活動 実施日

令和3年7月17日から令3年8月10日



ゴール

2 12 16

解決したい地域の課題

ゴミ捨てに行った時に年々生ゴミの量が増えていると感じていたので、一人一人が出来るだけ食べれるものを捨てないように意識し食品ロスをなくす。

目指す将来の姿

残食として捨ててしまうものを減らして、調理する前に飢餓で苦しんでいる人たちや地域に寄付したりしていけるような世界になるといいなと思います。飢餓で苦しんでいる人の数を減らし、残食の量も同時に減らせる世界が実現してほしいです。

活動の内容

まず生ゴミとして捨ててしまう部分を少なくする取り組みで、じゃがいもの皮を剥かずに芽だけ取り除いて塩茹でしました。ブロッコリーは茎や葉の部分を捨てずに一緒に茹でました。次に残食を出さないために人数分の分量を計算して測ってから材料を切るようにしました。最後に生ゴミや残食として捨ててしまう部分を少なくするために期限の近いものを手前に置いて期限の近さに分けて付箋の色を変えてつけました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

さかまき （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル Check Food

活動の動機 現在、食品ロスが多く少しでも減らしたいと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月1日から令和3年8月7日

ゴール

2 13

解決したい地域の課題

生ゴミの量を減らす。

目指す将来の姿

今よりもだいぶ食品ロスが減っていて、飢餓がゼロに近づいている姿。

活動の内容

家にある物や、消費期限が近いものを把握してその材料を使って料理する。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あかり（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

グレープフルーツの皮でピールを作る

活動の動機

私は自分自身がフルーツが好きで、家でよく食べることで、以前テレビで食品廃棄の危険性を知ったことをきっかけに、SDGsの2番と12番に貢献できるのではないかと思いますこの活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年7月31日から令和3年8月11日

ゴール

12 2

解決したい地域の課題

ゴミの中でも、衣服や食べ物が無駄になることがあります。なので、地域では、給食の残食をなくしたいです。さらに、インターネットを利用して、リサイクルできる用品を売れたらいいのかなと思います。

目指す将来の姿

まずは、一人一人が、SDGsの存在と知識をもち、身近に感じて欲しいです。そのうえで、行動を起こすことが大事だと思います。これから、どんどん持続的な開発を進め、SDGsの項目を少しずつ達成し、今の平和な世の中を保てれば良いなあと思います。

活動の内容

主に、グレープフルーツの皮を使って、ピールというお菓子を作った。まずは、インターネットを使って自分に出来ることを調査した。そのうえで材料を集めた。レシピとしては、まず、実と皮を分けある程度筋を取り、川に着いたオイルを塩でもみ洗いする。そしたら鍋で3回程茹でこぼし、残った筋を取る。次に、水と砂糖と皮を鍋に入れ皮が透き通るくらい煮込む。後は、網などに移し半日乾かす。最後にグラニュー糖をかける。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ゆで卵（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

人参丸ごとスープ

活動の動機

世界では食品生産量の3分の1の約13億トンもの食料が毎年廃棄されていて、食品ロスが多いと環境悪化や人口増加による食料危機に適切に対応できなくなり、食品ロスを処理する際のCO2で、地球温暖化を招くため



取組・活動実施日

令和3年8月12日

ゴール

2 1

解決したい地域の課題

食べ物を無駄にしない意識を持ち食品ロス削減の必要性について認識した上で生産、製造、販売、家庭での買い物、保存、調理の各場面において食品ロス発生や消費者事業者に求められる行動を理解し、具体的な行動に移す

目指す将来の姿

食べ物を無駄にしない意識を持ち、食品ロス削減の必要性について認識した上で生産、製造、販売、家庭での買い物、保存、調理の各場面において食品ロスの発生や消費者、事業者に求められる行動について理解し、可能なものから具体的な行動に移す。

活動の内容

世界では食品生産量の3分の1の約13億トンもの食料が毎年廃棄されていて、食品ロスが多いと環境悪化や人口増加による食料危機に対応できなくなる、処理する際のCO2で、地球温暖化に繋がるので、少しでも廃棄量を減らすために、人参、水、ニンニク、コンソメ、で出来るスープを作りましたレシピは人参をラップに包600Wで9分熱し、熱したら荒く切り、みじん切りしたニンニクを油で炒めそこに人参水コンソメを入れ煮て完成

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ふーたん。（ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

廃棄物を減らすために

活動の動機

夜ご飯を毎日作っていて、全て使いきらずに、次の日にそれを使えるように考えてご飯を作っています。なので廃棄物を減らすためにはどうすればいいか、と思ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年7月24日～令和3年8月13日

ゴール

2

解決したい地域の課題

- ・廃棄物についてあまり考えたことがないと思うので、飢餓の人の事などを知ってもらう。
- ・廃棄物を無駄に出すことをそこまでいけないと思っていない人が多い。

目指す将来の姿

ご飯を食べることができず、苦しい思いをしている人がいなくなりみんなが美味しいご飯を食べられる将来。
食べ残し（まだ食べられるもの）がなくなって欲しい。
一人一人が食べ残しについての意識を高め、廃棄物削減の為に自分に出来ることのできる未来。

活動の内容

- 1.1日間（夜ご飯）の残ってしまった物のグラムを量る。
- 2.同じ材料（+するのは有）で余りが減るように考えて献立を立てる。
- 3.2日間（2回目）の余ってしまったもののグラムを量る。※バランス良く献立を考える（栄養素など）

1回目・816グラム残ってしまった。
2回目・261グラム残ってしまった。
減らすことが出来ました！

◆ニックネーム・グループ名（人数）

愛知県立豊丘高等学校（1人）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル フードバンクについて

活動の動機

私は食べることが大好きなので食べ物に関係のある分野に貢献したいと考え、項目内のきがについて注目し筑紫民間でフードバンクがやっているのを発見しフードバンクについて調べました。



取組・活動実施日

令和3年8月9日

ゴール

2 1 12

解決したい地域の課題

食品ロスや食べ残しなどが多い中、世界で見ると7人に1人が十分な栄養が取れずに苦しんでいる人たちがいる。

目指す将来の姿

飢餓を終わらせ、全ての人々が1年を通して栄養のある十分な食料を確保できるようにし、持続可能な農業を促進する。そして食べ物が多すぎる所は少ないところに訳あたけるなどみんなが助け合ってフェアな社会を作っていくことが出来ると良い。

活動の内容

フードバンクに家にある食べない食品（家庭内の保存食、乾物、缶詰、レトルト食品、調味料等、醤油、味噌、塩、食用油、お米、お菓子、飲み物など）を寄付する。賞味期限2ヶ月以上のもの。他にも食品の問題やフードバンクについて、家で手軽にSDGsに貢献出来ることを調べる。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ツキ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

我が家の食品ロスを無くそう！

活動の動機

家庭での食べ残しや、賞味期限、消費期限切れで捨てている食品の量が多いと感じ我が家ではどのくらいの量があるのが気になり、食品ロスに興味を持ったのと、貧困により、苦しんでいる人がいると知ったからです。



取組・活動実施日

令和3年8月1日

ゴール

1 2 13

解決したい地域の課題

少しでも食品ロスを無くしていきたい。
現状、我が家では食べ残しや調理の際に出る本来なら食べられる排気部分、賞味消費期限切れなどが多いため、解決していきたいです。

目指す将来の姿

自分自身、食品や物を購入する際消費方法などの食品ロス対策を考えながら家庭での食品ロスを無くしていき、最終的には貧困により満足に食べ物を得られていない多くの人々の将来のため、少しでも貢献したいです。そして、貧困、飢餓が原因で命を落としてしまう人がいない世の中になって欲しいです。

活動の内容

まず初めに、我が家のストック棚、冷蔵庫の中の食品をだし、賞味期限、消費期限が切れているもの、腐っているものを探します。
次に、どうして期限切れが出てくるのか、どういうものが多く切れているかなど系統を見つけます。そして、私が見つけ出した解決法はこまめに切れているものがないか確認することと、買ったらずぐに小分けにして、冷凍するという方法です。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ももか（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

フードロスの少ない献立を考える

活動の動機

授業を通して世界の中には飢餓で困っている人が沢山いるということを知りました。そこで、身近なことから対策できることはないかと考えました。



取組・活動実施日

令和3年7月27日から令和3年8月3日

ゴール

2

解決したい地域の課題

フードロスを減らす。

目指す将来の姿

世界中の人が誰も食べ物に困ることのない世界をつくりたい。それは、先進国が食べ物を独り占めしないということでもある。食べ物を無駄にせず、みんなが平等に美味しいものを食べられるようにしたい。

活動の内容

始めに、世界と日本のフードロスに対する現状について調べた。とても深刻な状況ということが分かった。その対策として、食材を無駄なく使うことが有効だと考えた。今回のプロジェクトではきんぴらごぼうの皮をむいたばあいとむかなかった場合を比較した。結果は、8グラムの廃棄物を抑えることが出来た。しかし味や見た目の質が下がってしまった。次回行う時には、味や見た目とエコの両立を考えて料理したいと思う。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

翅（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 美味しく無駄なく

活動の動機

新聞やテレビで食品ロスが問題になっていると聞いて、食べることは自分達の生活とも深く関わっているのに、なにか取り組めることはないかと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月12日

ゴール

12 2 3

解決したい地域の課題

豊橋市の表浜海岸は希少なアカウミガメの産卵場所となっているが、海岸にゴミが捨てられていたり車の轍で子ガメが海にたどり着けないことがある。

目指す将来の姿

限りある資源を上手く活用してもっと先の未来でも暮らして行けるような持続可能で動物などとも共存できるような社会

活動の内容

普段捨ててしまうような部分を使って料理を作る。ピーマンのわたや種ごと使ったナポリタンと、ブロッコリーの茎と大根の皮を使ったきんぴらを実際につくってみる。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

かばおライス（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 生ゴミを減らすためにできること

活動の動機

家庭ゴミから出る可燃ゴミの約3割が生ゴミだと知り、その中にまだ食べられるのに捨ててしまうゴミも含まれているのでは、と思いました。そんな食品ロスをなくすにはどうしたらいいか気になりこの活動を始めました。


取組・活動 実施日

令和3年8月11日から8月14日

ゴール

2 1 3

解決したい地域の課題

家庭から出る生ゴミをなるべく減らし食品ロスを少なくする。飢餓で苦しんでいる人たちに少しでも力になれるように努力する。

目指す将来の姿

家庭から出る生ゴミの量を少なくし、食品ロスを減らすため一人一人が食べ残しをしないようにしたり、調理法を変えるなどする。食品ロスが減ると、燃やすゴミが減り地球温暖化を予防できる。飢餓で苦しんでいる人たちが毎日お腹いっぱい食べれる。

活動の内容

生ゴミを減らすために今、私たちが出来ることは何か調べて実行する。そのため、朝、昼、夜ご飯を3日間作り、合計で何グラムの生ゴミが出たか計り、家庭から出る一人が1日に出す生ゴミの量を調べ、比較する。生ゴミを減らすために野菜を切るときに、いらぬ所はなるべく小さく切ったり、野菜くずを使ってだし汁をとるなどする。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

めだまやき（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

人参まるごとスープをつくろう！

活動の動機

日本の食品ロスは年間600万トンになっている。そのうち、家庭系食品ロスは276万トンと、家庭系食品ロスの割合が高いことに驚いた為、家庭から排出される食品ロスを減らそうと考えた。



取組・活動実施日

令和3年8月12日

ゴール

1 2 16

解決したい地域の課題

消費期限切れの食べ物を捨ててしまったり、皮を必要以上に捨てて、生ゴミをたくさん排出したりする食品ロスをなくしたい。

目指す将来の姿

食品ロスを削減することで、食料資源の有効活用や、地球温暖化の抑制ができる。また、発展途上国を中心に、8億人以上が、十分な量の食べ物を口にできず、栄養不足で苦しんでいる。そのような人達にも、十分に食べ物があるような将来になるといいと思う。

活動の内容

人参をほとんどまるごと使ったスープをつくった。食べられなかったところは芯だけだった。芯は、火を通して、柔らかくならず固くて、食感が気になったので取った。人参スープの材料は、人参、ニンニク、顆粒コンソメの3つだけなので、手軽につくることができた。食べた感想は、人参の皮を剥かなくても、美味しく食べることが出来たし、栄養も多く撮ることが出来るので、人参の皮は剥かなくて良いと感じた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

M（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル エコフード

活動の動機

High school timesという新聞の食品ロスについての記事を読んだ時に日本の食品ロスは年間で2550万トンにもなることを知ったから



取組・活動 実施日

令和3年7月24日から令和3年8月8日

ゴール

12 2 15

解決したい地域の課題

食品の皮などでもまだ食べられるものがあるが捨ててしまっている。生ゴミはカラスが寄ってきて袋を空けてしまうことがあり、道が汚れたりして環境が汚れてしまっている。

目指す将来の姿

現状の日本の食品ロスは総数8550万トンにも及びその内612万トンが家庭から出ている。簡単に食べ残したり過剰除去をせずに、世界には、飢餓で苦しんでいる人が9人に1人（およそ8億2100万人）も居ることを知り、食品を大切にしている。

活動の内容

毎日の料理で出る廃棄物を使って料理をする。
 1つ目 大根の皮を使ったきんぴら
 きんぴらに入れるピーマンも廃棄物を減らすために種のとり方とへたの切り方を工夫する。
 廃棄物を少なくするためなのに廃棄物が出た。
 2つ目 スイカの白い部分サラダ
 料理が苦手な人でも火を使わないので簡単に出来る。
 1つ目と違い、廃棄物が出なかった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

トマト（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食品ロスをなくそう！

活動の動機

私が新聞を読んでいると食品ロスについての記事が見つかり、日本の食品ロスは毎日お茶碗1杯分のご飯に相当するということを見て、食品ロスを削減したいと思いこの活動をしようと思いました。



取組・活動実施日

令和3年8月2日から令和3年8月5日

ゴール

2 12

解決したい地域の課題

地域のスーパーなどではすぐ食べるならなるべく賞味期限の近いものや値引きされている野菜を選んで買って、食品ロス削減を目指したい。

目指す将来の姿

食品ロスを無くして、その分の食糧が飢餓に苦しむ人達に行き渡すことが出来たら、飢餓ゼロに繋がると思うので、買い物に行く前に冷蔵庫を確認したり、賞味期限の近いものから選んで買うなどして、目標を達成させることができる。

活動の内容

まずスーパーなどお店で賞味期限、消費期限が間近で廃棄されている商品があると思い、スーパーに行った。スーパーに行くとき品質管理、商品入替のためおつとめ品となっている野菜を見つけた。ここに売られていたトマトを使い、玉ねぎ、鶏ガラの素、塩、胡椒を入れてよく混ぜ、その後にごま油ごまを入れて混ぜて冷蔵庫で冷やし、トマトの中華風サラダを作った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

飢餓をなくし隊（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

飢餓を無くす為に、、、

活動の動機

家庭内での食品ロスの多さに驚き、これではいけないと思ったから。飢餓で苦しんでいる方を救いたいと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月5日

ゴール

2

解決したい地域の課題

食品ロスを少なくすること。
ゴミ出しの日にゴミを見ても、まだ食べられる食料が丸ごと捨ててあったりするのではなくしたい。

目指す将来の姿

世界中の方が飢餓に困らず、安全安心に笑顔で満足した食料が行き渡り、健康な暮らしができるような誰もが幸せな未来にしたい。食品ロスをなくし、飢餓で困っている方もいない、そんな未来になれるように頑張りたい。

活動の内容

買い物に出かける前に、冷蔵庫等の在庫を確認したり、食べられる量だけの食材を買ったり、好き嫌いをしないない、作りすぎない、などの活動をする。
自分の家庭だけではなく、友人の家でも食品ロスを減らすためにのために呼びかけたり、みんなが見えるようなアプリで【インスタなど】でたくさんの方に呼びかける。などの活動をする。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ほの（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

廃棄量を減らそう！

活動の動機

食物調理技術検定の3級で廃棄量を気にしないといけないので、その練習をしようと思ったのがきっかけです。



取組・活動実施日

令和3年8月15日

ゴール

2 12 1

解決したい地域の課題

530のまちを、食品ロスもゼロのまちにしたいです。

目指す将来の姿

日本の家庭から発生する家庭系食品ロス量を減らす。

活動の内容

人参とさつまいもを使ったきんぴらを2種類作りました。1つは皮付き、もう1つは皮を剥いたものです。皮付きの方はヘタの部分だけを廃棄するので12gでしたが、皮をむいた方はヘタの部分と皮を廃棄するので28gでした。皮ありとなしとじゃ16gも変わるということがわかりました。またブロッコリーの茎の可食部を取り除いたら148gから99gに廃棄量を減らすことができました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

なはち（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 母の夕食作りサポートプロジェクト

活動の動機 この夏休み中に学校で学んだことを活かして、何か出来ることはないかと考え、母の夕食作りをサポートしようと思った。

取組・活動実施日

令和3年8月2日から令和3年8月8日



ゴール

2 14 15

解決したい地域の課題

料理を作っていく中で廃棄を減らすなどの工夫をすることで食品ロスを削減する。

目指す将来の姿

毎日忙しいのは母も同じなので、ごはんを作ることの負担を少しでも軽くしてあげられたらいいなと思います。私自身も将来のために料理を少しずつ覚えていけたらいいなと思います。作る時になるべく廃棄が出ないような切り方などを工夫して、少しでもゴミを減らしていければいいと思います。

活動の内容

まず1週間分の夕食の献立を考える。家族の食の好みを踏まえて、栄養バランスやメインと副菜のバランスを考えて計画を立てる。献立が決まったら、母と一緒に必要な食材を買いに行く。母が夕食の準備をしているのと並行して私も担当の食材の下ごしらえをする。母に見てもらいながら私が作り、盛り付けるお皿や盛り付け方を考えながら配膳する。配膳したら記録として写真を撮る。どれだけゴミが出たかも記録する。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

せふん（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食品廃棄を減らそうプロジェクト！

活動の動機

生活文化科に入って調理実習を何度かやってみて食品の廃棄が多いなと感じたのでこの活動を通して食品ロスが少しでも減ればいいなと思った。



取組・活動実施日

令和3年7月31から8月11日

ゴール

2

解決したい地域の課題

野菜のヘタや根っこの部分などを少し多めに切って捨てる人などが多いので食べられる部分は食べるなどして少しでも食品ロスを減らせたらと思う。

目指す将来の姿

今回は母を手伝うという形なので、あくまで私はサブですが、将来いつかは自分一人で1食分の料理を作れるようになるのが目標です。同時に食品廃棄率を減らすのも今回の課題なのでなるべく食品ロスが減るように工夫して作りたいです。

活動の内容

7日間、母と一緒に夜ご飯作りをして母を助けると共に食品ロスを減らすために少しでも食べられる部分は食べる。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

たた（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食料ロス削減！野菜の皮で作るきんぴら

活動の動機

母が夜ご飯を作っている時に皮を生ゴミに捨てながらもったいないななにかに使えるかねと言っていたから



取組・活動実施日

令和8月15日

ゴール

1 2

解決したい地域の課題

貧困や飢餓

目指す将来の姿

飢餓や貧困が少しでも減ること

活動の内容

野菜の皮をきんぴらに料理する

◆ニックネーム・グループ名（人数）

なーか （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食品ロスで飢餓をゼロに！

活動の動機

日本にいる私が世界に協力できることは少なくできる取り組みを考えた時夏休みの課題で検定の練習が出ていてそこに皮を薄くむいて生ゴミを減らそうと書いてあり皮を薄くむくことで食品ロスに影響があると思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月3日から令和3年8月7日

ゴール

2

解決したい地域の課題

まず、日本で食品ロスをゼロにし日本から他の先進国へ残食ゼロを広め、食べれるものを捨ててしまう習慣を無くす。

目指す将来の姿

日本のような先進国が食品ロスの原因になっているため、先進国から食品ロスをゼロにし発展途上国で食料がなく苦しんでいる子供たちの尊い命を救う。

活動の内容

食品ロスをゼロにするために料理の時に生ゴミの中でも特に野菜の皮を薄くむくことで食品ロスゼロに近づき飢餓で苦しみながら亡くなる人を減らす。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ふじ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 自分たちで変えていけること

活動の動機

自分が世の中の力になれそうなことをしたいと思い活動しました。1人であったとしてもできることが多ければその分力になれる量も多くなると感じたからです。



取組・活動 実施日

令和3年8月1日から8月15日

ゴール

12 2 15

解決したい地域の課題

メインは今の日本の大きな問題の一つである食品ロスが今も尚減っていないことと、いろんな面での無駄遣いを減らすこと

目指す将来の姿

地球全体として、無駄遣いが減って欲しいです。私たちの世の中には削減可能なエネルギーが山ほどあると思います。その無駄を除いていき、住みやすいまちにしていこうです。それと、個人としても今回行う活動を継続していき、ずっと貢献をしていきたいです。

活動の内容

食品ロスに着目をし、家庭内での食品ロスを減らすために冷蔵庫の中を工夫しました。消費期限切れで捨ててしまうことがないように、期限が短いものなどに蛍光マーカーを引き、目につきやすくしました。さらに家族に協力をしてもらい、期限が近いと感じたものはみんなが見えるホワイトボードに書き出してもらいました。結果的に初めてから今までの間で廃棄した食品はありませんでした。他にも食品トレーを集めました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

藤（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

少しの工夫で減らせる食品ロス

活動の動機

ゴミ箱の中には生ゴミがあったので、野菜の皮や芯は細かく切れば食べられて、食べ残しのゴミは作り過ぎたなら冷凍保存をしたら捨てずに食べられるから、この少しの工夫で家庭からの食品ロスを減らせると思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年7月30日から令和3年8月2日

ゴール

1 2 12

解決したい地域の課題

生ゴミを出す日はゴミステーションに多くの生ゴミが捨てられている。そして、よくカラスがつついて荒らしているので悪臭が広まってしまうこと。

目指す将来の姿

各家庭が、野菜の皮や芯などは細かく切って食べたり、食べ残しは食べ残しが出ないように調整してよそい、もし余ったなら冷凍保存などをして作った分を食べ切る、そういう少しの工夫で今よりも家庭からの食品ロスを減らす行動を取ることができること。

活動の内容

毎日のお弁当作りは生ゴミが出る1つの原因でもあるので、お弁当作りでの生ゴミを減らそうと取り組んだ。野菜の皮や芯は細かく切って捨てずに使うようにしたり、また少し作りすぎてしまったので、冷凍保存をして別の日に作った分を食べ切るようにして、生ゴミを出さないようにした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

食品ロス減少（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

「食品ロス」を減らそう

活動の動機

新聞で食品ロスについての記事を目にして、日本の食品廃棄物は年間2550万tにのぼり、そのうち612万tは食べられる物を捨てる「食品ロス」だと分かり、私達家庭で何か対策できることはないかと思ったから。



取組・活動実施日

令和3年8月21日から令和3年8月26日

ゴール

12 2 1

解決したい地域の課題

調理の際に出てしまう残った食材や食品、食べ切れず残してしまった料理や期限が切れた物の廃棄など、家庭からでるゴミの減少。

目指す将来の姿

「食品ロス」に対する取り組みを今回のような機会がなくとも、普段から持続的に行えるようにして、少しでも家庭が、出てしまう食材や食品の残り物や期限切れの物を減らして、家庭ゴミの増加を防ぎ、逆に減らしていきたい。

活動の内容

調理をする際に野菜などを使っていると、皮や茎、種などは食べられないからと思われてそのまま捨ててしまうことがあります。今回は普段作っているカレーと、野菜の皮などを残したままにしたカレーを作って、その2つを比べてみるという活動をしました。結果は、味、見た目は特に違いはなく、食感だけ、野菜の皮が残っているので少し違いますが、特に気になりません。野菜の皮を使っている時は捨ててしまう物の量も減りました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

西宇美樹 愛知県立豊丘高等学校 （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル フードロスを減らすために

活動の動機

私は、世界では多くの人が食べ物が少なく栄養が足りないにも関わらず日本ではたくさんの食べ物が食べられずに捨てられているということを知り、食べ物の不平等を少しでも無くしたいと思いこの活動をしました。



取組・活動 実施日

令和3年7月31日から令和3年8月3日

ゴール

2

解決したい地域の課題

豊橋の課題である焼却炉更新に向けたさらなるごみ減量やごみ処理経費の軽減などをフードロスを減らすことによって促進させること。

目指す将来の姿

私は、フードロスを測定して量を把握し減らすための対策をすることで意識を高めることができると考えました。活動を通して常に家族全員がフードロスについて気を配りながら食生活を送っていくことができるという将来の姿を目指していきたいです。

活動の内容

まず2日間、紙に日付・捨てた食べ物や飲み物・量(g)を記録したところ1日目が318g 2日目が1602gで合計は1924gでした。その後、家族での話し合いでそれぞれ個人で気をつけることを決めて前半の2日間と同じように記録をしました。心がけの成果で2日間ともフードロスゼロが実現でき、二度目の家族での話し合いではこの意識を続けていくことが大切だという意見が出たので、継続していきたいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

石川想大（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 食品ロスをなくすには**活動の動機**

飢餓をゼロにするには食品ロスをなくすのが1番効果的だと思ったからです。
食品ロスをなくすことはとても重要なことだと思ったからです。

**取組・活動 実施日**

令和3年8月11日

ゴール

2 7 15

解決したい地域の課題

世界の食糧喪失と浪費は、生産される全食糧の三分の一から二分之一になると言われるので食品ロスをなくすのはとても重要なことだと思います。

目指す将来の姿

食品ロスがなくなって、飢餓がゼロになり、食べ物に困らない世界になることです。

活動の内容

僕は食品ロスをなくすために野菜の使わない皮やヘタの部分を使って料理を作りたいと思いました。

大根の皮とにんじんの皮を使ってきんぴらを作りました。
普段捨ててしまう部分でも調理をすればとても美味しくなるんだなと感じたのでこれからも食品ロスをなくすために野菜の使わない部分を使って料理をしていきたいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ドア（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 今自分にできることを

活動の動機

「HIGH SCHOOL TIMES」を読んで感想を書くという夏休みの課題で食品ロスについて書かれているページがあり、食品ロスを減らすことがSDGsの課題解決の一步になると思ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年8月29日

ゴール

2 12 15

解決したい地域の課題

世界には飢餓に苦しむ人達が多くいるにも関わらず、13億トンの食品ロスが出ていて、日本だけでも600万トン以上出ているということ。

目指す将来の姿

食品ロスを減らすことで、「2.飢餓をゼロに」「12.つくる責任つかう責任」「15.陸の豊かさを守ろう」などの課題が少しでも解決に向かい、廃棄されてしまう食べ物が減り、飢餓に苦しむ人達のない世界になったらいいなと思います。

活動の内容

食べずに捨ててしまうこともある食パンの耳を使ってカレーグラタンとラスクを作る。

【カレーグラタン】

食べやすい大きさにちぎったパンの耳をバターをひいたフライパンで炒め、お皿に盛る。その上からカレーをかけてチーズをのせる。 完成

【ラスク】

食べやすい大きさにちぎったパンの耳をバターをひいたフライパンで炒め、シュガーを入れる、こんがり焼けるまで炒める。 完成

◆ニックネーム・グループ名（人数）

fumikun_239 (1 人)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

残りものを美味しく食べよう！

活動の動機

活動の動機は、ある新聞記事を読んで今全国的に「食品ロス問題」が深刻化していると知り、自分に出来ることをしたいと思い家庭から出る食品ロスを減らそうと考えたからです。



取組・活動 実施日

令和3年8月20日から令和3年8月23日

ゴール

2 12

解決したい地域の課題

現在、地域だけでなく全国的に深刻化している食品ロスを解決したいと思いました。

目指す将来の姿

食品ロス軽減活動を実践する事で家庭から出るロスから減らしていき、年間何百万と捨ててしまっている食品を自分達で使用できる範囲に収めていって、廃棄によるエネルギーや食材の無駄遣いを無くし綺麗な地球にしたいです。

活動の内容

冷蔵庫の中を確認して消費期限の近い食材や野菜などの生鮮食品、既にかけてしまっている食材で作れそうな献立を考えて、朝、昼、晩の食事を作りました。料理を作っている時には、過剰除去しないように気を付けたり、購入してから時間が経っている食材にはしっかり火を通すようにしたりするという所を意識しました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

愛知県立豊丘高等学校（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

野菜の皮や茎を有効活用しよう！

活動の動機

飢餓により世界では8億人以上もの人々が苦しんでいることの要因として「食品ロス」が深く関わっていると知ったことをきっかけに、私たちが今何か出来ることはないかと思い、この活動を選びました。



取組・活動 実施日

令和3年8月26日から令和3年8月29日

ゴール

2

解決したい地域の課題

日本の家庭から出る食品ロスは約276万トンにも及び、その要因は食べ残しや過剰除去などと防ぐことが出来ることのため、家庭から出る食品ロスを減少させたいです。

目指す将来の姿

私は「食品ロス」を減らすために過剰除去という要因に着目して捨てられがちな野菜の葉や茎を調理する活動を実践することでSDGsの2番の「飢餓をゼロに」という目標を達成することが出来るようにしていきたいと思います。

活動の内容

日本は食料自給率が低く世界最大の食糧輸入国であるため、食品ロスを減らすことは間接的に自給率を上げることにつながり、過剰な輸入を抑えることが出来る考えたため、食品ロスの要因の一つである過剰除去にも着目していつもは捨てられがちな人参・大根の皮、ブロッコリーの茎を捨てずに調理して「きんぴら」を作りました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

家で食品ロスを減らそう！！

活動の動機

世界では9人に1人が飢餓に苦しんでいるなかで日本の食べられるのに捨ててしまう食品ロスが年間約600万トンもあるのでまずは自分の家で食品ロスを減らす取り組みをしようと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月24日から令和3年8月26日

ゴール

2 1 3

解決したい地域の課題

小中学生の頃、給食で沢山の料理が余ってしまっているのを見かけました。だから食品の大切さをより理解するために身近な場所である家で食品ロスを減らしていく必要があると思います。

目指す将来の姿

すぐに食品ロスを減らすことや飢餓に苦しんでいる人をゼロにするのは難しいので家庭ごとに無駄になってしまう食品の量を減らしていけば少しずつ変化していくのではないかと思います。

活動の内容

家で食品ロスを減らすためにまず冷蔵庫の中にある賞味期限の近いものを探しました。今回はパイ生地があったのでこれを使いチョコパイを作りました。チョコパイを作る時に卵黄を使用するけど卵白が余ってしまいます。しかし卵白も食べられる食材なので他の卵と合わせて簡単に作れるだし巻き卵を作りました。少しでも食べられるのに捨ててしまう食品を減らす工夫をしました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 冷蔵庫クリーン！

活動の動機

食品ロスが増えており、無駄な食品の廃棄により処分の際二酸化炭素が発生し地球温暖化につながったり環境汚染の原因になる。また、飢餓に本当に困ってる人に渡ることが出来る食品もあると思ったから。



取組・活動実施日

令和3年8月20日

ゴール

2 13

解決したい地域の課題

環境汚染を減らし、綺麗で住みやすく、空気の綺麗な都市にしたい。また、食品ロスを減らしゴミの量を少なくする。

目指す将来の姿

食品ロスをへらし、綺麗で住みやすい街にするのはもちろん、栄養不足で困っている人々に、食品ロスが無駄にならない分を渡せるように困っている人を一人一人の少しの努力で叶えられるようなそんな将来の姿がめざせたらいいと思う。

活動の内容

冷蔵庫の中身を整頓し見やすくする。賞味期限、消費期限が切れているようなものをなくし、その前に料理に使えるようなしっかり使えるように整頓してきれいに、ピカピカにする。冷蔵庫の一角に、賞味期限が近いものを入れるところを設けてそこから料理に使えるようにする。1週間に1回ほど整頓する機会を設ける。冷凍庫は奥のものも忘れがちなのでより見やすくきれいにする。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

やきそば（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 食品ロスを減らす

活動の動機 ニュースで、食品ロスの量がとても多くなっているということを知り、私たちに何にかできることは無いかなと思ったのがきっかけです。



取組・活動実施日

令和3年8月25日から27日

ゴール

2

解決したい地域の課題

食品ロスが多くなることで、それを焼却処理する際に排出されるCO2が地球温暖化を進行させてしまう。
だから食品ロスを減らすことが課題だと思う。

目指す将来の姿

食品ロスを減らし、環境への影響を少なくし、地球温暖化の進行を止めて、1番は飢餓が無くなるのが目指す将来の姿です。自分も将来は沢山料理をしていくと思うけど、食べ物は大事にして食品ロスを自分も出さないようにしていきたい。

活動の内容

普段使わない野菜の皮をきんぴらにして食べる。
大根の皮と人参の皮と醤油とごま油としょうがと砂糖と酒とすりゴマを用意する。
まず、野菜の皮をピーラーでむく。フライパンにごま油としょうがを入れ炒める。次に大根と人参の皮を炒める。しんなりしてきたら調味料を全て入れる。最後に汁気が無くなってきたらすりゴマを入れる。
混ぜ合わせたら完成。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

フェアトレード（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

フェアトレードを浸透させるために

活動の動機

少し前のテレビでフェアトレードチョコレートを作る地域やそのチョコレートについて紹介しているのを見て、もっとフェアトレードを広めたい、身近に感じられるものにしたいと思い、この活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年8月18日から令和3年8月28日

ゴール

1 2

解決したい地域の課題

私が住んでいる豊川市や、高校がある豊橋市では、フェアトレードというものがあまり知られていないため、フェアトレードについて詳しく知り、発展途上国のフェアトレード活動を応援するべきだと思います。

目指す将来の姿

さまざまな人がフェアトレードについて知っていき、その商品を買うことで、1番の貧困をなくそうだったり、2番の飢餓をゼロに達成できると思います。また、それ以外の12項目もフェアトレードと関係が深いので、その14項目も達成に近づくと良いと思います。

活動の内容

まず初めに、フェアトレードとは何かを知るために、インターネットを利用して調べました。主に、フェアトレードの特徴や商品、問題点などです。次に、フェアトレード商品のチョコレートとコーヒー豆をネットショッピングで購入しました。購入した商品に付いていた、マークについても調べました。また、豊橋市にある、フェアトレード商品の販売をするお店にも行きました。